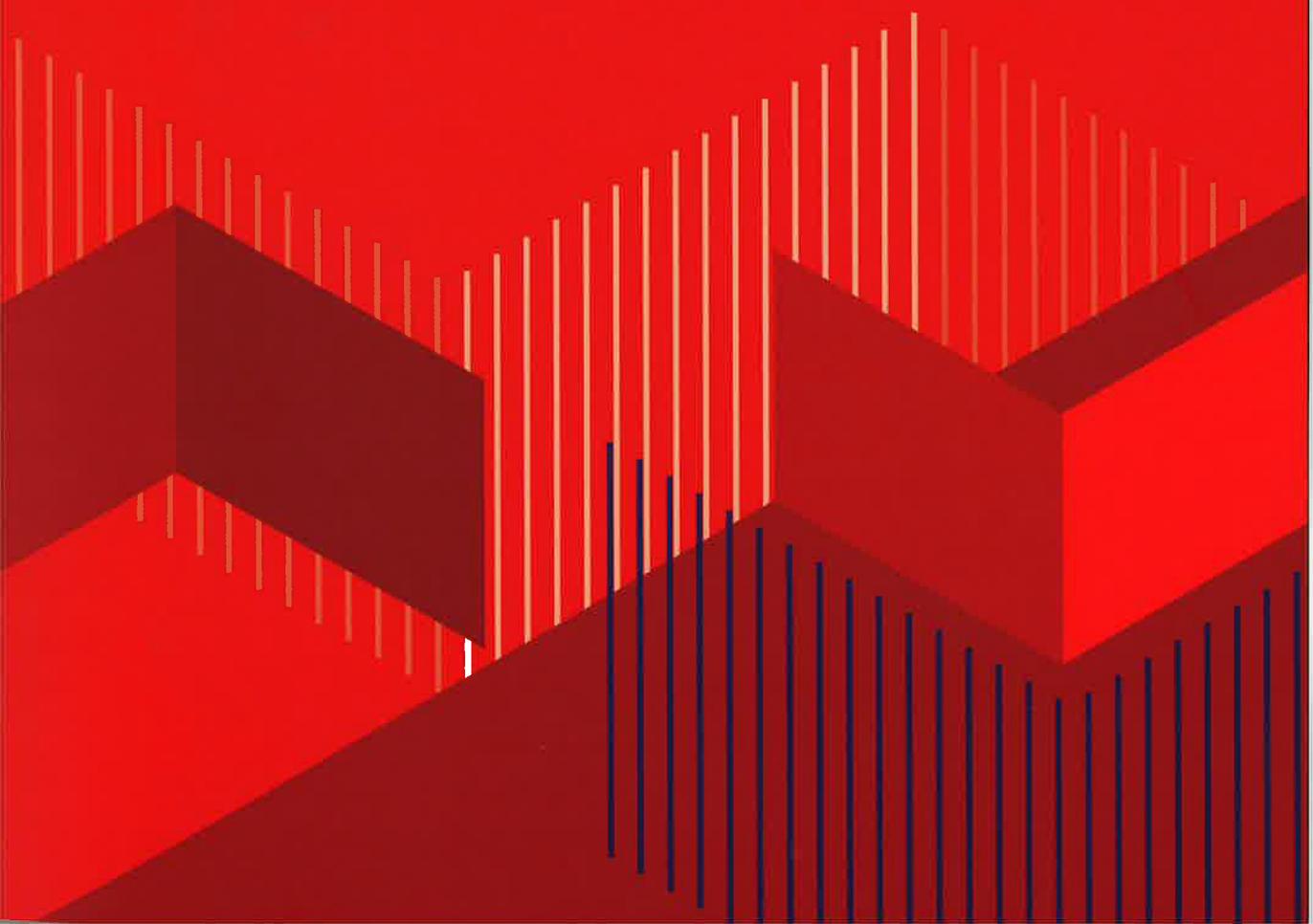


防水材・防水工法

ガイドブック 2025



工 法 名	CSモルタル工法		
団 体 名	水路補修改修工法研究会	住 所 電 話	〒700-0075 岡山県岡山市北区矢坂本町14-16 TEL 086(255)1511 https://www.i-care.gr.jp/
工 法 分 類	開水路補修改修工法		
適 性	用途・範囲	コンクリート開水路(現場打ち, 2次製品)および暗渠	
	主な施工場所	農業用水路などの水利構造物	
	下地材との関係	コンクリート, モルタル等セメント成分を有すること	
特 徴	<p>本工法は、「無機系被覆工法(左官)」の補助工法として「けい酸塩系表面含浸工法」を併用する農業水利構造物(コンクリート製開水路等)の補修工法である。</p> <p>水路補修では、いくら優れた材料で表面を補修しても、劣化部を除去した後の下地が健全で強固でなければ長持ちしない。本工法では、「CSクリアー(けい酸塩系表面含浸材)」により、母材表面を改質し、被覆材(CSモルタル)の品質をさらに向上させる。</p> <p>主な特徴は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①既設水路の耐久性を向上させる ②補修時に既設水路断面の減少を最小限に留める ③既設水路表層部の粗度を低減する ④ひび割れ補修効果に優れ、高い止水性を確保する ⑤湿潤状態でも施工可能なため、工期短縮・コスト縮減を実現 ⑥無機質系材料使用により、環境への負荷を低減 <p>●農業農村整備民間技術情報データベースNNTD登録番号：1022</p>		
施 工 方 法	<p>表面改質複合工法：けい酸塩系表面含浸工法＋無機系被覆工法(適用箇所：表層劣化部)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧洗浄により脆弱部や汚れを除去する 2. CSクリアーを噴霧器等により散布する 3. CSモルタルをコテ等により塗り付ける 4. CSクリアーをローラー等により塗布する 		
施 工 体 制	研究会会員による責任施工および技術指導による材料販売		
施工上の注意	SDS(安全データシート)に記載		
主な施工例	単独県費補助土地改良事業 杉尾地区工事(香川県), 令和2年度基盤整備促進事業(水利施設整備事業)米田地区用水路整備工事(富山県)／施工実績件数309件(2023年3月現在)		
耐 用 年 数	20年以上(農水省：無機系被覆工法の品質規格値(案)を満たしている)		
備 考	欠損部・目地部・ひび割れ部・漏水箇所等は、それぞれ断面修復工法, 目地部処理工法, ひび割れ処理工法, 止水処理工法等を適用(併用)する。		